

# 貸借対照表

平成 21 年 3 月 31 日 現在

ピー・ピー・バックボーン株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	355,731,843	<b>【流動負債】</b>	181,027,739
現金及び預金	268,502,682	買掛金	28,169,659
売掛金	2,697,975	未払金	544,980
貯蔵品	3,207,028	未払給与	1,571,746
前払費用	80,112,571	未払法人税等	954,200
未収入金	26,048	前受金	145,632,820
未収還付消費税等	1,108,700	預り金	13,500
未収還付法人税等	76,839	賞与引当金	4,140,834
<b>【固定資産】</b>	21,963,941		
(有形固定資産)	19,771,992		
機械設備	7,499,229	負債合計	181,027,739
線路設備	10,177,732	純資産の部	
構築物	1,101,060	<b>【株主資本】</b>	196,668,045
工具器具備品	993,971	<b>【資本金】</b>	210,000,000
(無形固定資産)	602,045	<b>【利益剰余金】</b>	13,331,955
ソフトウェア	52,000	(その他利益剰余金)	13,331,955
商標権	550,045	特別償却準備金	255,580
(投資その他の資産)	1,589,904	繰越利益剰余金	13,587,535
敷金	1,589,904	純資産合計	196,668,045
資産合計	377,695,784	負債純資産合計	377,695,784

## 個別注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法によっております。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

機械設備 5～9年

線路設備 10～21年

構築物 10年

工具、器具及び備品 5年

無形固定資産 定額法によっております。

なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

#### 3. 重要な引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出にあてるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

#### 4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2 当期純損益金額 72,005,876 円